



議会だより よつかいどう

発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



今号の写真は、松本隆信さんが昨年5月に市内の山梨地区で撮影したものです。

市議会だよりでは、市民のみなさんからの公募写真を掲載します。詳しくは16ページをご覧ください。

**表紙写真
募集!**

主な内容

- 正副議長就任… 2
- 主な議案の概要及び委員会審査概要
…………… 2～9
- 採決結果一覧… 10
- 施政方針…………… 11
- 代表質問…………… 12～15
- 議会報告会の
お知らせ…………… 16

■次回の定例会は6月5日～28日の予定です。

一般質問は6月15日、16日、19日～23日の予定です。
 詳細は市ホームページの会期日程(案)をご覧ください。
 本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。
 本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。
 (生中継と録画中継があります)



市ホームページアドレス <http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>

詳しくは議会事務局 TEL 043-421-6152(直)までお問い合わせください。

議長に岡田哲明氏

副議長に成田芳律氏が就任

3月定例会の初日に、正・副議長選挙が行われ、議長に岡田哲明氏（会派：新清）、副議長に成田芳律氏（会派：新清）が就任（再任）しました。



おかだ てつあき 議長



なりた よしのり 副議長

就任にあたって

市民の皆様には、日頃より議会活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちは去る3月定例会において、議員各位のご推挙により、昨年に引き続き、議長並びに副議長の職を担うことになりました。初心忘れることなく市政発展のために誠心誠意努力する所存でございます。

現在、本市においては、子育て支援や次期ごみ処理施設整備に加え、公共施設の老朽化対策

など市民の安心安全に関わる事項が、喫緊の課題として挙げられております。

市議会といたしましては、市民の皆様の多様なご意見を的確に把握することに努め、議員相互の自由闊達な議論を展開し、魅力ある街づくりに向けて全力で邁進する所存でございます。

市民の皆様のお一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

平成29年度一般会計・特別会計予算

区分	年度等		前年度比較	
	平成28年度	平成29年度	増減額	増減率
一般会計	253億1000万円	248億6000万円	△4億5000万円	△1.8%
国民健康保険特別会計	115億6290万円	108億4990万円	△7億1300万円	△6.2%
霊園事業特別会計	4078万円	3740万円	△338万円	△8.3%
介護保険特別会計	49億5350万円	52億1240万円	2億5890万円	5.2%
後期高齢者医療特別会計	10億6080万円	11億580万円	4500万円	4.2%

* 公共下水道事業特別会計は、地方公営企業法の全部適用に伴い、平成28年度をもって廃止されています。

平成29年度下水道事業会計予算

収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
19億778万円	18億8586万円	2億3751万円	6億4060万円

* 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び引継金で補てんされます。
* 金額は、1万円未満を四捨五入してあります。

平成29年度水道事業会計予算

収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
18億8646万円	16億1232万円	279万円	12億3218万円

* 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされます。
* 金額は、1万円未満を四捨五入してあります。

平成29年度一般会計予算は、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託の

た。うえ、3月13日、15日、17日の4日間にわたり審査を行いました。

平成29年度一般会計・特別会計予算、下水道事業会計予算、水道事業会計予算（議案第18号から第24号）

主な議案の概要及び委員会審査概要

今議会では、平成29年度一般会計・特別会計予算、条例の制定や改正など32件の議案と請願1件、陳情1件の審議や議決が行われました。主な議案と委員会での審査内容は次のとおりです。（採決結果一覧P10）

予算審査特別委員会

平成29年度予算は、一般会計の総額が、248億6千万円となり、前年度に比べ4億5千万円、1.8%の減少となった。

歳入では、市税は新築家屋などによる固定資産税の増加などから、前年度比1.6%増の109億7800万円となった一方、地方交付税は、国の平成29年度地方財政対策を踏まえ、前年度比0.2%減の21億5千万円にとどまり、大型事業の完了や平成28年度補正予算での前倒し実施などから、国庫支出金や市債が大幅減となり、各種収支改善の取組の結果、財政調整基金繰入金も13.4%減の10億5385万7千円となった。

歳出では、子育て支援の充実や社会保障関係経費の増加により、民生費が5年連続で増加し、前年度比4.3%増の108億9545万5千円、臨時財政対策債の元金償還金の増などにより、公債費が前年度比2.1%増の23億3463万9千円となったものの、大型事業の完了などにより、土木費が前年度比30.5%

減の19億2026万6千円となった。

＜主な質疑と答弁内容＞

【質】平成29年度予算の地方消費税交付金12億4800万円のうち社会保障財源分5億5900万円の使途について伺う。

【答】引上げ分の地方消費税交付金については、平成29年度予算においても全額社会保障関係経費に充当している。子ども子育て支援関連では、例えば、保育所運営委託事業やこどもルーム運営事業などで約1億7千万円、医療・介護サービスの提供体制改革では、例えば、在宅医療・介護連携推進などを含む介護保険特別会計繰出金で約8600万円、医療保険制度の改革では、例えば、国民健康保険の低所得者保険料軽減措置の拡充などを含む国民健康保険特別会計繰出金で約2600万円、その他では、障害者自立支援給付事業などを含む障害者福祉事業で約7500万円などをそれぞれ充当している。

【質】予算編成方針は、予算案にどのように反映されているか。

【答】平成29年度予算案は、将来像の実現を目指し、経常収支の改善に取り組みながら、喫緊の行政

平成 29 年度一般会計 歳入内訳

Table with 6 columns: 区分, 年度等, 平成 28 年度, 平成 29 年度, 前年度比較 (増減額, 増減率). Rows include 市税, 地方譲与税, 地方交付税, etc.

*各数値は、単位未満の端数を四捨五入していますので、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。

平成 29 年度一般会計 歳出内訳

Table with 6 columns: 区分, 年度等, 平成 28 年度, 平成 29 年度, 前年度比較 (増減額, 増減率). Rows include 議会費, 総務費, 民生費, etc.

*各数値は、単位未満の端数を四捨五入していますので、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。

課題に対しても適切に対応していく方針のもと編成した。この結果、収納率向上対策から市税で1億7300万円増の109億円台を見込み、人件費や物件費を中

心に約1億400万円の収支改善を図りながら、次期ごみ処理施設整備やこどもルーム整備など喫緊の行政課題に適切に対応する関連経費を予算化したところである。

(関根 登志夫記)

総務

議案第5号 四街道市総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について
(可決)

【提案理由】 本案は、四街道市審議会等に関する指針に基づき、四街道市総合計画審議会の委員構成を変更するため提案されたものである。

【質】 今回、条例中に委員構成の人数等はあえて規定しなかったということか。

【答】 委員の人数は、これまでどおり総合計画審議会条例に規定する人数で、委員の構成についてのみ改正することとなる。

【質】 委員数は15人以内だと思いが、現在、学識経験者は大学教授1名なのか。改正により、どのような割り振りにしたいのか。市教育委員会委員とか市農業委員会委員は、改正後は関係機関に含めるという考え方でいいのか。

【答】 今までの委員構成は、大学教授5名、教育委員会委員から1名、農業委員会委員から1名、

関係行政機関から2名、市民代表として5名の方に依頼した。今後、この改正がされた場合、学識経験者を3名、関係機関及び団体の推薦する者となるので教育分野から1名、農業分野から1名、商工分野から1名、メディアから1名、労働関係から1名、金融関係から1名、関係行政機関から2名、市民代表4名を選出することとなる。

議案第6号 四街道市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について**(可決)**

【提案理由】 本案は、地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものである。

【質】 看護時間については、1時間当たりで減給するということが、看護休暇のときの給料はどうなるのか。また、育児休業については違うのか。

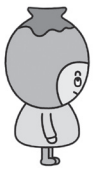
【答】 看護休暇、看護時間ともに、勤務しなかった時間については、1時間当たりの単価により計算

して全額、減額する。また、育児休業についても無給になる。
議案第8号 四街道市税条例等の一部を改正する条例の制定について**(可決)**

【提案理由】 本案は、地方税法等の一部を改正する等の法律の施行等に伴い、軽自動車税の環境性能割の創設に関する規定、その他所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものである。

【質】 この改正は国と同じ時期、国が示しているものと同じということで良いか。

【答】 地方税法等の改正については、当初、国の平成28年度税制改正に盛り込まれていたが、途中で消費税率の2年半の延長等があり、再度、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律が施行されたことなどにより、それに合わせて所要の整備を行うものである。



議案第25号 平成28年度四街道市一般会計補正予算(第5号) **(可決)**

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2億653万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ262億7963万7千円とするものである。

継続費の補正については、健康よつかいどう21プラン推進事業ほか1件の総額及び年割額を変更するものである。

繰越明許費の補正については、コミュニティ施設維持管理事業ほか11件を設定するものである。

地方債の補正については、上水道事業一般会計出資ほか6件の限度額を変更するものである。

〔総務常任委員会所管事項〕
【質】 広告収入72万7千円について、どうやってこれだけの額を増やすことができたのか。

【答】 市政だより、ホームページ、それぞれ増額している。市政だよりについては、競争入札により、広告枠の販売単価を増額していることと、販売枠数を72枠予定していたものが73枠売れたことから40万7千円の増額

となつている。ホームページは販売枠数実績が計画を上回ったことから増額となった。内訳としては、84 枠だったものが 110 枠売れたことで、32 万円の増額となった。

質 コラボ四街道事業の補助金 174 万 3 千円の減額の理由を。

答 みんなで地域づくり事業の募集については 10 月から 11 月に行っており、予算編成時には申請団体全団体分の要望額で積算し、基金繰入金の算定を行っている。その後、2 月にプレゼンテーションで事業を採択し、最終的な事業費確定を行っており、その差額分が 3 月に減額補正されることとなる。

質 みんなで地域づくり事業補助金の実績は。

答 平成 28 年度は 351 万 1 千円の実績となる。

団体数は 12 団体で、ちよこつとクラブ、総合公園の植生調査の会、DAI N I C H I 貯筋クラブ、チームよつてら等 12 団体である。

質 ふるさと寄附金で、65 件の追加計上ということだが、これで大体、決定されるということ

か。現在までの状況と合わせて説明を。

答 3 月補正については、65 件、130 万円の予算を計上したところであるが、その後、8 件ほど申請があり、それが 10 万円となるので、全部で 140 万円の寄附金となった。また、9 月で 1 件補正しているので、現段階では、計 74 件ということになる。

質 消火栓新設改修工事負担金 506 万円について消火栓の整備場所の基準はあるのか。

答 消火栓は消防水利の基準が設けられており、用途地域によって、市街地、その他の地域などで距離的な基準がある。

都市環境

議案第 1 号 四街道市次期
ごみ処理施設整備事業審査
委員会条例の制定について
(可決)

【提案理由】 本案は、地方自治法第 138 条の 4 第 3 項に規定する附属機関として新たに設置するため提案されたものである。

質 委員会の委員について学識経験者とはどのような方々なのか。

答 学識経験者として選任を想定している方々は、ごみ処理施設に造詣の深い大学教授、あるいは専門的知識を持っていて技術的なアドバイスができる方々を選任して行きたいと考えている。

議案第 9 号 四街道市使用
料条例の一部を改正する条
例の制定について (可決)

【提案理由】 本案は、四街道市営霊園の一般墓地再貸付を行うことによる使用料の見直しに伴い、所要の規定の整備を行うため提案されたものである。

質 市営霊園の再貸付に当たり改正される使用料は、第 1 区画は増額となっているが、理由の説明を。

答 市営霊園の使用料は建設整備費・用地費などを基に算出されている。平成 29 年度からの第 1 期区画の再貸付利用者は、第 2 期で整備した管理棟、駐車場などの共通部分及び公共部分も利用することから、第 2 期区画

相当分の使用料を見直すこととなる。

議案第 10 号 四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【提案理由】 本案は、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の施行に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものである。

質 今回の改正の主な点は何か。

答 平成 27 年 7 月 8 日に建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律が制定され、今回は審査の範囲、建築物の届出を何平米にするか等について定めることが主な改正点である。

議案第 11 号 四街道市地区
計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【提案理由】 本案は、建築基準法の規定に基づき、めいわ地区他 7 地区における地区計画の確実な実現を担保し良好な都市環境の形成を目指すため、所要の規定の整備を行うため提案され

たものである。

質 地区計画の7地区の区域の中で、今現在制限に係る建築物はあるのか。

答 地区計画については、都市計画課に行方着手の30日前までに届け出があり、それらを基に建築の図面の中に反映されてきますので、今現在は制限にかかるとはないと認識している。

議案第12号 下水道事業の地方公営企業法適用及び上下水道組織の編成に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について〔可決〕

〔提案理由〕 本案は、施行期日及び四街道市印旛沼流域下水道建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止に伴う経過措置を変更するため提案されたものである。

質 条例改正の詳細な説明を。

答 公共下水道事業特別会計は3月31日をもって打ち切り決算となり、その時点での現金の収支により確定することとなる。通常の年であれば出納整理期間があり、下水道使用料等が入ってくるが、今回はその部分が見

込めない中で決算を行うことから今回の3月補正で財政当局と協議した結果、一般会計繰入金を活用するとかかなりの高額になつてしまつたため、もともと下水道事業のために留保されていた基金を前倒しで活用出来るように、条例の施行日を1日早めて基金を繰り入れできる体制を作るための改正である。

議案第20号 平成29年度四街道市霊園事業特別会計予算〔可決〕

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3740万円とするもので、平成28年度当初予算と比較し、8.3%、338万円の減額となる。

歳入の主なものは、使用料及び手数料3044万8千円、繰入金695万1千円で、歳出の主なものは、総務費2140万6千円、公債費1499万6千円となる。

質 平成29年度、18基の再貸付の募集予定とのことだが返還理由の説明を。

答 総じて使用者の自己都合で、また墓地を継承される方がいないという理由で合葬式墓地へ移られる方が多く見られる。

質 公債費の償還について、4760万円は、今後何年間ぐらいで終了予定なのか、説明を。

答 公債費の償還については、平成20年から平成26年までの霊園整備に係る起債の償還ということですが、今後の計画としては、平成36年まで元金と利子を払っていく予定である。

議案第23号 平成29年度四街道市下水道事業会計予算〔可決〕

予算の内容は、業務の予定量では、排水区域内人口8万2100人、主要な建設改良事業として汚水管整備事業1億2271万6千円、雨水管整備事業5526万円の見込みとした。

収益的収支では収入を19億778万2千円、支出を18億8585万7千円、差引2192万5千円とするものであり、資本的収支では収入を2億3751万2千円、支出を6億4059万7千円、不足額4億308万5千円は当年度分損益勘定留保資金ほかで補てんすることとなる。

また、地方公営企業法適用

前年度に属する債権、債務に係る未収金及び未払金は、特例的収入・支出予算として、それぞれ9792万3千円及び5572万3千円を計上した。

質 長寿命化事業5516万7千円について平成29年度の予定はどのようになっているのか。

答 平成26年度から5年計画の旭ヶ丘地区での事業ですが、平成29年度において、460メートルを予定している。

議案第24号 平成29年度四街道市水道事業会計予算〔可決〕

予算の内容は、業務の予定量では、給水戸数3万8607戸、主要な建設改良事業として配水管工事費ほかで11億9895万5千円の見込みとした。

収益的収支では収入を18億8645万7千円、支出を16億1231万5千円、差引2億7414万2千円とするものであり、資本的収支では収入を279万1千円、支出を12億3218万4千円、不足額12億2939万3千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんすることとなる。

となる。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費等で1億6129万3千円とし、たな卸資産の購入限度額については、水道メーター及び水道配管資材の購入として2077万8千円と決めました。

質 支出の原水及び浄水費の委託料1億2996万8千円についての説明を。

議案第25号 平成28年度四街道市一般会計補正予算(第5号) (可決)

質 薬品注入設備、ろ過設備等の保守点検、水質検査等浄水場の維持管理に係るものが主なものである。

答 平成元年から地区の方々を委嘱させていただき市内における残土の不法投棄等を監視していたが、近年市内での残土の不法投棄が減少していること。また警察OB2名が環境保全指導員として市内をパトロールしていることから類似している事業

の見直しということ、今回の事業の廃止をしたものである。

質 都市計画道路3・3・1号線に係る公有財産購入費・補償費の減額に関して説明を。

答 公有財産購入費及び補償費について地権者との交渉において金額が確定したので予算額との差額を減額して補正したものである。

議案第27号 平成28年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) (可決)

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5175万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ13億5683万5千円とするものである。

継続費の補正については、公共下水道適化事業の総額及び年割額を変更するものである。

地方債の補正については、公共下水道事業ほか1件の限度額を変更するものである。

質 基金の残高は。

答 1億8526万5613円となる見込みである。

教育民生

議案第2号 四街道市教育振興基本計画策定委員会条例の制定について (可決)

【提案理由】 本案は、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関として新たに設置するため提案されたものである。

質 条例第3条に委員13名以内と規定されているが、委員人数の割り振りについて、考えはあるのか。

答 教育に関する学識経験を有する者から2名、市内の小学校及び中学校の教職員から4名、市内在住の児童及び生徒の保護者から2名、社会教育委員から2名、公募による市民から3名を予定している。



議案第13号 四街道市子どもルーム条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【提案理由】 本案は、四和小子どもルーム及び南小子どもルームの増設に伴い、名称を変更するため提案されたものである。

質 南小、四和小子どもルームに名称をつけるに当たり、何か理由はあるのか。

答 既に、2ルームあることもルームの名称を参考に今回は、乗り物、樹木などの中から、子どもたちや指導員等が話し合いで決めることとなる。

議案第14号 四街道市児童遊園条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【提案理由】 本案は、栗山細野児童遊園の用途廃止を行うため、規定の整備を行うため提案されたものである。

質 用途廃止後の跡地はどのように利用されるのか。

答 電栗山自治会館の用地として利用されることになる。

議案第15号 四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、低所得者に対する介護保険料の額の軽減について、期間を延長する必要がある。生じたため提案されたものである。

【質】 条例改正による介護保険料の軽減について、影響は、どのくらいあるのか。

【答】 条例改正による軽減期間の延長により、第1段階の人が約3700人いるので、その分、公費の負担が若干増える見込みとなる。

議案第16号 四街道市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び四街道市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスのに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

【提案理由】 本案は、介護保険法

の一部改正等に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものである。

【質】 条例の中に運営推進会議が規定されているが、この会議は、全ての事業者で行われているか。

【答】 現在、実施している事業者と実施していない事業者があるが、条例施行後、平成29年度からは全ての事業者で実施することとなる。

議案第19号 平成29年度四街道市国民健康保険特別会計予算(可決)

【質】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ108億4990万円とするもので、平成28年度当初予算と比較し、6.2%、7億1300万円の減額となる。

【答】 歳入の主なものは、国民健康保険税22億4960万円、前期高齢者交付金32億6528万4千円、共同事業交付金22億8675万9千円で、歳出の主なものは、保険給付費64億3630万円、後期高齢者支学金等12億7394万6千円、共同事業拠出金25億1599万8千円となる。

債務負担行為については、レセ

プト点検委託ほか1件を設定した。

【質】 一時借入金については、借入れの最高額を6億円と定めた。

【答】 特定健康診査等事業費が前年度比で745万2千円、増額した理由は。

【質】 平成29年度は、特定健康診査等実施計画及びデータヘルス計画策定業務委託を予定しているため、前年と比べて増額となる。

議案第21号 平成29年度四街道市介護保険特別会計予算(可決)

【質】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ52億1240万円とするもので、平成28年度当初予算と比較し、5.2%、2億5890万円の増額となる。

【答】 歳入の主なものは、保険料12億6484万4千円、国庫支出金9億3991万6千円、支払基金交付金13億8353万9千円、県支出金7億2754万7千円、繰入金8億9501万7千円で、歳出の主なものは、保険給付費48億2899万5千円、地域支援事業費2億174

2万2千円となる。

【質】 昨年度と比較して予算が5.2%増加した要因について説明を。

【答】 介護給付費の増加や新規事業の開始によるものである。

議案第22号 平成29年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算(可決)

【質】 予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億580万円とするもので、平成28年度当初予算と比較し、4.2%、4500万円の増額となる。

【答】 歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料9億3668万5千円、繰入金1億5634万4千円で、歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金10億6164万円となる。

【質】 短期人間ドック助成金について人間ドック受診の啓発は、どのように行っているのか。

【答】 ホームページや市政だよりで、啓発を行っており、実績が伸びている。

議案第25号 平成28年度四
街道市一般会計補正予算
(第5号) (可決)

〈教育民生常任委員会所管事項〉

【質】 小中学校の維持補修工事の増額について空調設備の設置工事のスケジュールと八木原小及び旭中の教室増の説明を。

【答】 空調設備設置工事のスケジュールは、補正予算議決後に手続きに入り、入札等を行い、工事は2、3週間の予定で、6月1日から使用できるようにスケジュールを組んでいきたいと考えている。また、八木原小学校及び旭中学校ともに現在1教室の増を見込んでいます。

【質】 地域自殺対策強化事業費補助金281万6千円について詳細な説明を。

【答】 策定中の健康よつかいどう21プランの中で健康増進計画と併せて自殺対策計画を策定中で、プランの策定委託料全体の2/3が補助金の対象となる。

【質】 生活保護費負担金の減額について詳細な説明を。

【答】 生活保護の受給者の減少や医療費が当初の見込みより下回ったため減額補正するものである。

議案第26号 平成28年度四
街道市国民健康保険特別会
計補正予算(第4号) (可決)

【質】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4億2458万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ111億5329万9千円とするものである。

【質】 財政調整基金を繰り出した後の残高はいくらになるのか。

【答】 3月補正で繰り入れた後の残高は、1億4834万1千円となる予定である。

議案第29号 平成28年度四
街道市介護保険特別会計補
正予算(第3号) (可決)

【質】 補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2318万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ51億4401万6千円とするものである。

【質】 運動器機能向上プログラム委託の内容について説明を。

【答】 筋力トレーニングが機能向上の主な内容で、委託先はデイサービスセンターきわみ、老人保健施設栗の郷である。

議会運営

陳情第7号 政務活動費の
領収書等の議会ホームページ
ジでの公開を求める陳情書
(採択)

【陳情理由】 市議会議員に交付される政務活動費については、条例により、議員は毎年度の政務活動費の支出にかかる収支報告書と領収書等を議長に提出しなければならぬこと、何人も議長に対し提出された収支報告書・領収書等の閲覧を請求できることが定められています。

しかし、収支報告書と領収書等の閲覧は、紙ベースで閲覧することしかできないため、市民が閲覧するには平日の昼間に議会に赴かなければなりません。また、領収書等の数は膨大なため、写しの交付を受けて持ち帰ろうとすると1枚あたり10円の費用を支払わなければならず、全部の領収書の写しを入手するには多額の費用が必要になります。また、請求のつど写しを作成する事務職員の負担も無視できません。

政務活動費の不正が発覚した富

山市議会をみても、領収書等の写しを誰もが容易に入手することができる制度が整っていれば、政務活動費の不正は防げたと考えます。政務活動費の使途を透明なものにするためには、市民が、いつでも、安価かつ容易に、政務活動費の使途の情報を得られることが不可欠です。そのためには、収支報告書と領収書等を議会のホームページで公開し、誰でも閲覧できるようにすることが必要です。

収支報告書・領収書等を議会ホームページで公開する自治体は、増加しています。

平成27年9月の段階では、都道府県、政令市、中核市のうち領収書等をホームページに公開している議会は大阪府、高知県、函館市の3自治体でしたが、その後、兵庫県、大阪府、京都市、神戸市、大津市、西宮市が平成27年度分から公開を実施しており、さらに、宮城県、富山県、奈良県、徳島県、横須賀市が公開を決定しています。以上の理由により、一日も早く収支報告書・領収書等の議会ホームページでの公開を実現すべきです。

※紙面の関係から陳情理由は一部抜粋
しています。

平成 29 年第 1 回 (3 月) 定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	阿部百合子	津島秀樹	大越登美子	西塚義尊	成田芳律	栗原愛子	関根登志夫	中島康一	栗原直也	坂本弘毅	大谷順子	清水清子	※岡田哲明	戸田由紀子	石山健作	広瀬義積	山本裕嗣	森本次郎	高橋絹子	長谷川清和	阿部治夫	清宮一義
議案第 1 号	四街道市次期ごみ処理施設整備事業審査委員会条例の制定について	多	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 2 号	四街道市教育振興基本計画策定委員会条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 3 号	四街道市ガス灯設備保守管理基金条例を廃止する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 4 号	四街道市議会議員及び四街道市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 5 号	四街道市総合計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について	多	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 6 号	四街道市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	四街道市特別職の職員等の給与の特則に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第 8 号	四街道市税条例等の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 9 号	四街道市使用料条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 10 号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 11 号	四街道市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 12 号	下水道事業の地方公営企業法適用及び上下水道組織の編成に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 13 号	四街道市子どもルーム条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 14 号	四街道市児童遊園条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 15 号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 16 号	四街道市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び四街道市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 17 号	市道路線の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 18 号	平成 29 年度四街道市一般会計予算	多	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 19 号	平成 29 年度四街道市国民健康保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20 号	平成 29 年度四街道市霊園事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 21 号	平成 29 年度四街道市介護保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 22 号	平成 29 年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 23 号	平成 29 年度四街道市下水道事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 24 号	平成 29 年度四街道市水道事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号	平成 28 年度四街道市一般会計補正予算(第 5 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 26 号	平成 28 年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第 4 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 27 号	平成 28 年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算(第 3 号)	多	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 28 号	平成 28 年度四街道市霊園事業特別会計補正予算(第 1 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 29 号	平成 28 年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第 3 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30 号	平成 28 年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 31 号	教育委員会教育長の任命について	多	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号	監査委員の選任について	多	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○
請願第 1 号	障害児者の「くらしの場」の拡充を求める請願書	少	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×		○	×	○	○	○	×	×	×	×
陳情第 7 号	政務活動費の領収書等の議会ホームページでの公開を求める陳情	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(岡田 哲明)は、採決には加わりません。

市長の「施政方針」から



【重要項目】

ごみ処理施設については、昨年、吉岡区と次期ごみ処理施設建設等に関する連絡協議会を設置し、施設建設事業及び地域振興事業等について協議を進めてまいりました。この結果、1月15日に開催された吉岡区定期総会におきまして、連絡協議会で取りまとめた次期ごみ処理施設の「公害防止協定書（案）」が承認され、次期ごみ処理施設の建設に向け、大きく前進することができました。今後は、用地造成基本設計や生活環境影響調査等を行うとともに、引き続き吉岡区内における地域振興事業等を実施してまいります。また、「廃棄物処理施設の機種選定」については、2月9日にごみ処理対策委員会より答申をいただき、現在パブリックコメントを実施しているところです。

こどもルームについては、増設を進めてまいりました南小学校及び四和小学校のこどもルームが4月1日に開所します。今後も、こどもルームの需要が増大していることから、和良比小学校の増設を進めるとともに、大日小学校の増設に係る基本設計を実施します。

ひとり親家庭の支援については、経済面等で厳しい環境にあるひとり親家庭の中学生を対象に高校進学を見据えた学習支援の実施に向け、取り組んでまいります。

社会保障・税番号制度については、7月から他の行政機関などと情報提供ネットワークシステムを介して、税情報などの照会及び提供が可能な情報連携が開始することから、市民の利便性向上を図るため、制度の適正かつ円滑な運用に努めてまいります。

排水対策の推進については、四街道西中学校周辺の道路冠水を軽減するため、「四街道駅周辺地区都市再生整備計画」による交付金を活用し、四街道西中学校グラウンドに設置する雨水地下貯留施設の整備工事を引き続き進めます。

地方創生の取組については、観光まちづくりとして、これまで進めてきている鹿放ヶ丘地区等の地域資源を活用した旅行商品や加工品の開発、販路開拓等を行う「観光支援事業」を進めてまいります。また、印旛地域6市2町の協力を得て、本市を含めた印旛地域の魅力を発信する「いんばの玄関口“四街道”交流移住コンシェルジュ事業」を推進するとともに、「観光支援事業」と連携させることで、相乗効果を上げながら交流人口の増加を目指してまいります。

シティセールスについては、市の認知度向上を目指し、PRパンフレット・動画を制作するとともに、市内周遊イベントを開催するなど、市の魅力発信を総合的に進めてまいります。

以上は、施政方針の中で「重要項目」として述べられたものです。

また、次の分野ごとに主要な施策が述べられました。

「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」「安全・安心を実現するまち」「みどりと都市が調和したうるおいのあるまち」「にぎわいと活力にあふれるまち」「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」

※ 「施政方針」・・・市長が市政運営の基本方針と主要施策について述べたものです。

「平成 29 年度施政方針」の全文は市役所本館 2 階の情報公開室及び四街道市のホームページでご覧いただけます。

代表質問

施政方針を質す

第1回定例会では3月8日から10日までの3日間、6会派による会派代表質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市ホームページの会議録検索（6月予定）でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

敬称は省略します。（通告者は◎を記載）

市ホームページアドレス：<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>



「未来につなぐ子育て日本一のまち」への手応えと見通し

『新清』

◎戸田由紀子 成田 芳律 栗原 愛子

関根登志夫 中島 康一 岡田 哲明

石山 健作 長谷川清和 阿部 治夫

清宮 一義

問 「佐渡ひとしのセカンドステージ」の最終年度に当たり「未来につなぐ子育て日本一のまち」をどう総括されているのか、手応えと見通しを伺う。

答 市長就任2期目もあらゆる分野の施策において、子育て支援の推進を図り、常に子育ての視点をもって、総合的に子育て施策の充実を進めている。このことは、市長就任以来、一貫して取り組んでおり、市民の皆様にも子育て施策の進展を実感していただけていると感じているが、「未来につなぐ子育て日本一のまち」の実現は、大きな目標であり、今後も着実に取組を進め、目標の実現に向けて邁進してまいります。

問 「公共施設等総合管理計画」について、この計画は、平成77年までの50年間で、市内公共施設の延床面積を20%以上削減することを目標にしている。市民に身近な施設である学校や公民館などが対象となるため市民の理解が必要不可欠である。現在までの取り組み状況を伺う。

「施設カルテ」を用いての現状分析、施設評

価はどこまで進んでいるか。

答 各施設の部屋毎の調査を追加し、現在、調査中である。

問 今後の取り組みスケジュールは。

答 調査結果を基に、まずは公共施設再配置計画素案を作成し、その後、本素案を基に市民参加を経て、平成30年度を目途に「四街道市公共施設再配置計画」として策定する考えである。

問 市民への周知・説明及び市民参加についての考えを伺う。

答 市民参加は、素案の段階で幅広く意見等を伺っていく考えである。

問 本市役所は耐震化が未実施である。熊本地震の被害状況を踏まえると庁舎機能を維持するために早期の対応が必要ではないか。お考えを伺う。

答 当市は、熊本地震以前の平成25年には「四街道市庁舎整備基本計画案」を策定しており、本計画の速やかな実施が安心・安全に繋がるものと考えている。



希望がゆきわたる四街道へ

『公明党』

◎清水 清子 西塚 義尊 高橋 絹子

(1) 子どもの未来が明るい四街道へ

問 子どもの貧困対策について各部署で掌握している支援内容について伺う。

答 子どもの居る生活保護世帯に対し、教育扶助又は、生業扶助を支給している。また、支援の必要なひとり親家庭に、経済的支援、生活支援及び就労支援を実施している。経済的な理由でお困りのご家庭には就学援助制度の中で支援を行っている。

問 不登校などで義務教育を十分に受けていない人（平成22年の国勢調査によると市内82名の未就学者がいる）の教育機会を確保するため、夜間中学の設置などどのような措置を講ずるか伺う。

答 夜間中学設置の協議検討は行っていないが、近隣市の状況を注視していく。

(2) 幸（高）齢社会のモデル都市四街道へ

問 健康寿命延伸に向けた取り組みのうち、検診率向上策について伺う。

答 無料クーポン券の配布や未受診者へ勧奨・再勧奨通知を送付。また、胃内視鏡検診の導入

等により全ての検診で個別検診を選択可能とする。

問 無年金対策として、年金を受給する資格が25年から10年に短縮する年金法改正が実現。当市の対象人数と受給体制について伺う。

答 対象人数は、481人、このうち国民年金のみは、164人である。市町村では、国民年金支給請求受理のみのため、現有体制で対応できる。

(3) 地域コミュニティ先進都市四街道へ

問 四街道市市民協働事業コラボ四街道の成果と課題について伺う。

答 成果としては、地域課題の解決に向けた団体同士の連携強化など、課題としては、補助期間内での市民団体の自立性確保などがある。

問 市営霊園へのアクセスは路線バス停から遠く不便を訴える高齢者が多い。まずは、ニーズ調査をして頂きたい。いかがか。

答 平成29年度にお盆とお彼岸時期の来園者の交通手段の傾向を把握する予定である。



市長の政治姿勢を問う

『みらいクラブ』

◎坂本 弘毅 山本 裕嗣 森本 次郎

四街道市の長である市長には強いリーダーシップと市政のかじ取りとして市民に安心感と信頼される市政運営が求められる。2期目の任期も1年を残すのみとなり公約実現に向けてやり残すことのないよう取り組んで頂きたい。そこで、4点について伺う。

問 四街道市の未来について、どのようなイメージを描いているか。

答 市民生活を第一に考え「子育て日本一のまち」、「シニア・シルバー世代が元気なまち」を基本姿勢に、子どもから高齢者まで誰もが安心して快適に住み続けられるまちの実現に向けた取組を進めているところである。

問 子育て世代として、子育て日本一の街としての実感が全くないが、今後も総合的な施策で子育て日本一のまちづくりを目指していくのか。

答 総合的な施策の推進によって、そのレベルを高め日本一にしたい。

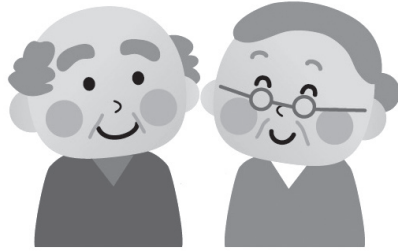
問 住みよい街づくりに向けて、市民がわくわくするような夢構想を描いているか。

答 「未来につなぐ子育て日本一のまち」は、子どもたちが、個々の未来に向かって、すくすくと健やかに育ち、成長して、家族や地域社会のために役立つ大人になっていただくこ

とであり、このためには、充実した子育て支援とともに、元氣なシルバー世代の知識などを活かし市全体で見守りながら未来のまちづくりにつなげることを、これが私の考えである。

問 財源確保について、新たな工業団地の開発は実現性がないかもしれない。そこで、ふるさと納税や市有地の売却益、また、人口増による新たな市税収入を図ると共に市税滞納者に対し収納率を上げ、更に究極の行財政改革を強力的に推進するなど今後自主財源確保のためどのような取り組みをしていくか。

答 持続可能な財政運営を維持するため市税の収納率向上対策を推進し、109億円台を見込んだ。その他、ふるさと寄附金や広告事業の充実、中小企業支援等の施策を展開し、長期的な増収を図る。



市長の選挙公約、実現はにかに

『市民ネットワーク』

◎大谷 順子 大越 登美子

問 市長の選挙公約にあつた四街道駅改札からの歩行者デッキについては、昨年のパブリックコメントにより、歩行者デッキに広場や屋根を設置する変更案は中止、当初案は凍結という市の判断が示されたが、当初案もいずれば中止せざるをえないとお考えか伺う。

答 中止せざるをえない可能性もあると考えている。

問 当初案による実施設計は今も行われているが、市長はいつか活かすつもりでいるのか。

答 将来活かすためにも実施設計は当初案で完了させる。

問 公約では、デマンド型乗合タクシーなどによる交通不便地域の改善があつたが、検討状況はいかがか。

答 タクシーを利用した方策を関係機関と協議・検討してきたが、関係法令や効果・経費の観点からそれぞれ課題があり、進展していない。

問 国の補助金頼みの行政では市民が必要としていく事業が抜け落ちていく。交通不便地域の改善も高齢者にとっては必要な事業で、市単独でもやらなければいけないと思うかがか。

答 補助金等のみでは、市民サービスの向上に繋がらない分野もあることから、政策的に配慮している。

問 老朽化した千代田中・八木原小の大規模改修の見通しを伺う。

答 千代田中学校は、平成29年度に南棟の屋上防水、外壁塗装などの設計を行う。工事は、平成30年度に国の交付金を活用して実施する予定である。八木原小学校松原校舎は、千代田中学校南棟に引き続き、実施して行きたい。

問 市が進めている小中一貫教育の担当者が不祥事を起こしたが、教育長の率直な考えを伺う。

答 非常に残念である。今後教育行政を進めていく上で、信頼を取り戻すために教育委員会一丸となって、努力していかねばならない。教育委員会職員に対し、不祥事防止への意識を高め、研修を進めていく。

問 鷹の台の開発に伴い、市が発事業者から得た負担金はどれくらいか伺う。

答 公共公益施設整備負担金は3億6842万6千円である。



危険性を増す違憲の「戦争法」に 対する市長としての見解

『日本共産党』

◎津島 秀樹 阿部 百合子

問 南スーダンPKO派兵、戦闘を武力衝突と強弁、派遣隊の日報の隠蔽など重大な問題が続く。明らかにPKO5原則の一つ停戦合意が崩壊している。隊員の命を守れ、自衛隊は撤収、専守防衛に徹すべき、多くの国民の声の高まりの中で、改めて戦争法について、憲法の擁護を義務とする市長の見解を問う。

答 本法制は国の外交、安全保障に関わる重要な国の専権事項であると受け止めていることから、答弁は差し控えさせていただきたい。

問 低所得者や高齢者から国保税が高すぎると悲鳴が上がっている。滞納世帯も増えている。大もとの原因は国負担の大幅削減にある。日本共産党は、国庫負担を元に戻すことと、市の独自の努力による引き下げを求める。国保会計は4億7千万円、1億5千万円と連続の収支残額があり、世帯当たり一百万円の税の引き下げは十分可能と考えるが、いかがか。

答 平成25年度以降、直近3ヶ年度の国民健康保険特別会計決算は単年度収支では赤字となっている。収支不足については国保財政調整基金からの繰り入れにより補ってきたところである。現在の基金残高から平成29年度予算繰出額等を差し引くと350万円程度しか

残らず、また平成30年度からの国保広域化を控えている中で国保税の引き下げは極めて困難である。

問 就学援助・入学準備金の繰上げ支給についてこの1年間連続して質問してきたが、この間、全国的に実施自治体が増え、白井市、隣の八街市では実施が決まった。当市でもぜひ実現をすべきと思うが、いかがか。

答 当市においても、新中学校1年生の保護者を対象に、新入学用品費の前倒し支給実施に向けて、他市の状況を見ながら関係各課と協議し準備を進めていく。



市民参加で四街道駅北口広場再整備 計画を！

『市民くらぶ』

◎栗原 直也 広瀬 義積

問 四街道駅北口広場再整備事業について、この再整備計画を答申した管理運営協議会には、深い議論に必要な会議回数と都市工学や市民参加の専門委員の任用が必要だったと思われるが、今後の大規模建設事業に於ける審議会の在り方をどう考えるか。また事業費が当初計画の5億円から7億7千万円に、さらには10億円

へと短期間のうちに増額決定されたのはなぜか。事業費の裏付けと決定時期はいつか。

答 審議会等委員の選任に当たっては、設置目的や審議内容を考慮した上で、各所属で委員登用に努めている。今後も専門性や中立性を保ち、適正な会議運営に努める。平成28年9月議会一般質問では、平成27年6月議会全員協議会時に説明した歩行者デッキの広場を面積約638㎡として、追加額を2億7千万円と答弁した。パブリックコメントでは、実施設計の中で、千葉県公安委員会との協議により、平面計画が決定したことから橋脚の位置が変わり、広場を面積約840㎡として、追加額3億5千万円と屋根の費用1億5千万円を当初事業費5億円に加え総事業費約10億円としたものである。

問 次期ごみ処理施設整備事業用地(吉岡)の土盛りについて、吉岡地区の次期ごみ処理用地に土盛りがあるが、どこから持ってきたもので、種類は何か。また、何㎡の埋立て予定で、土盛りされた土は、今後どうするのか。

答 次期ごみ処理施設等用地と隣接地の土盛りは、東京都内や県内から発生した、市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例に基づく安全基準に適合した土砂である。また、窪地部分を含めた埋立て予定量は約20万㎡で、土盛り部分の土は、今後法面の施工や整地に使う。



私がからす四街道・みんなで話そう!

第 6 回 議会報告会

日時

5 月 21 日 (日) 午前 10 時 ~ 12 時

場所

文化センター 201・202・203号室

<全 体 会>

12 月・3 月議会報告及び平成 29 年度
予算審査内容をご報告いたします

<グループ会>

小単位に分かれて市民の皆さまからの
御意見をお聞きいたします

「多くの皆様のご参加をお待ちしております」



「議会報告会」は、議会活動の報告と市民の皆様との対話（意見交換）を行い、その内容を議会活動に活かし、市政の発展に資することを目的に行います。
市政や議会について疑問に思っていることや市政を活性化する知恵やアイデアなどをお持ちよりください。あわせて、今後の「議会報告会」の進め方・実施方法についてのご意見をお聞かせください。

表紙写真を募集します

議会だよりでは、市民の皆さまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。募集要領は以下のとおりです。奮ってご応募ください。

募集要領

- 規 格：2L(紙焼き)、カラーあるいはモノクロ(未発表、未公開のオリジナル作品)
※写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください。
- 内 容：四街道市内の風景など
※明らかに人物を特定できる場合はご本人の了承を得てください。
- 審 査：広報広聴特別委員会
- 発 表：採用された作品は、8 月 15 日発行の市議会だよりに掲載
※賞品等はありませんのでご了承ください。
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属
※ただし、6 ヶ月間他媒体での発表等をご遠慮いただくことを作品採用の条件といたします。
- 応募方法：平成 29 年 7 月 7 日 (金) (当日消印有効) までに、写真の裏面に撮影者の①住所②氏名③年齢④電話番号⑤撮影年月日⑥撮影場所⑦作品名を記入の上、〒284-8555 四街道市鹿渡無番地 四街道市議会事務局宛て郵送
- 問 合 せ：TEL.043-421-6152 FAX.043-424-2016
市ホームページアドレス
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/>

編集後記

新しいランドセルを背負う新一年生を微笑ましく見守る季節となりました。
議会では、新年度の予算を審議する 3 月定例会が開催されました。
子供たちに明るい未来を創るため、安全・安心を守るため、そして全ての市民が住んで良かったと思える街づくりへ。ひとりひとりの議員が真剣勝負で取り組みました。

広報広聴特別委員会は、どこまでも市民の皆さまに寄り添い、身近で開かれた議会を目指して全力で頑張っております。

(西塚 義尊記)

今号の表紙

タイトル「はっきりしてよ!」

5 月初旬は恋の季節。右を見たり左を見たり優柔不断。野犬などの外敵が減り、市内ではあちらこちらでこのような光景が見受けられるようになった。(撮影者記)